

令和3年度 群馬県委託業務等表彰の受賞者一覧

部長表彰

No.	分野別	受託業者		委託業務名	路河川名 箇所名	発注 所属	評価ポイント
		会社名	管理技術者				
1	橋梁	大日本コンサルタント(株) 群馬営業所 所長 村瀬 良成	原田 豊	社会資本総合整備(防災・安全) 橋梁定期点検業務(東武鉄道跨線橋)	安良岡跨線橋ほか 県内一円	道路 整備 備 課	跨線橋点検業務において担当技術者が鉄道会社に対して、点検方法、安全対策などについて積極的に提案し、点検の確実性やコスト縮減が実現した。 指定の点検様式とは別に、前回からの損傷進行、補修の有無が確認できる部材別対策区分一覧表や橋梁別の点検結果概要版の作成など、次回点検に配慮した他の模範となる成果のとりまとめを行った。
2	橋梁	日本工営(株) 群馬事務所 所長 馬場 貴志	浅田 尚	社会資本総合整備(緊急対策/防災・安全) 白川橋詳細設計	(都)3.4.46赤城山線 前橋市北代田町地内	前 橋 土 木 事 務 所	郊外から市街地への安全で円滑なアクセスを担う道路として位置づけている都市計画道路赤城山線の現道拡幅事業における橋梁の架け替え検討にあたり、隣接地が民家や商業施設といった制約に対して、工事中の現道交互交通を確保するための施工ステップを検討し、社会的な影響を最小限にした施工計画を提示した。 また、架け替え計画に対して、経済性・施工性の課題を踏まえ、現橋拡幅案と構造分離案を提案・検討し、構造分離案とすることでコスト縮減が図れるよう成果を取りまとめた。
3	橋梁	(株)エイト日本技術開発 高崎営業所 所長 木山 伸児	長岡 久嗣	社会資本総合整備(国土強靱化) 一般構造物修正設計及び橋梁詳細修正設計業務	(主)高崎神流秩父線矢田工区 高崎市吉井町池外地内	高 崎 土 木 事 務 所	上信電鉄への影響に配慮した計画及び設計が必要なため専門的な知識及び業務経験に基づく対応を図った。 また、下部工の仮設工法の見直しによるコスト縮減及び工期短縮が図れる工法の提案、赤黄チェックや橋梁設計におけるミス事例の多い取り合い部(上部工と支承、底版と翼壁鉄筋の干渉)の詳細図作成による照査を実施し成果を取りまとめた。

4	道路・街路	(株)高崎測量 代表取締役社長 和田 隆	宇佐美 玄武	社会資本総合整備(防災・安全)(交安・重点) 歩道及び自転車通行空間設計業務委託	(一)井野停車場線 高崎市井野町外地内	高崎土木事務所	県内で初めてとなる「自転車専用通行帯」を整備することを目的とした測量設計業務であるが、細目基準がないため先進事例や他自治体の施工事例を参考にし、整備効果を確認した上で採用するなど慎重な取り組みを行った。 また、関係機関や隣接する道路改良事業区間(自転車通行環境関連)とも整合性を図った計画を提案した。
5	橋梁	大日本コンサルタント(株) 群馬営業所 所長 村瀬 良成	安川 仁敏	社会資本総合整備(活力・重点) (仮称)市道3494号線橋梁橋梁詳細設計業務委託	(一)安中富岡線西毛広域幹線道路 安中市大竹地内～安中市上間仁田地内 西毛広幹道安中富岡工区	安中土木事務所	架橋位置が急峻地形のため現況道路の機能や本線との取り合いを踏まえ経済性、施工性及び維持管理性を考慮した設計を行った。 コスト縮減を念頭に置いた現実的かつ将来における橋梁前後の市道改良可能性を考慮した道路線形計画を立案するとともに、確実な施工計画、市道利用者に配慮した施工時の切り回し計画、LCCを考慮した附属物計画を行った。
6	河川	日本工営(株) 群馬事務所 所長 馬場 貴志	大瀧 諭	社会資本総合整備(防災・安全社会資本整備交付金) 樋門詳細設計業務委託	一級河川碓氷川中宿地区 安中市中宿地先	安中土木事務所	取水樋門の設計に当たっては、板鼻用水下流の養魚に影響が出ない取水方式を検討し取水樋門の新築を提案した。さらに板鼻用水下流部余水吐樋門は堤防線形の見直しにより、改築が不要となる計画を立案し、コスト縮減を図った。 また、堤防の浸透対策においては、堤体内の湿潤面を下げる川表遮水工及びドレーン工の他に、地盤強度を向上させるため、軟弱砂質土の置き換え工の併用案を提案した。
7	砂防	国際航業(株) 群馬営業所 所長 河原 敦志	小野寺 智久	災害関連緊急砂防事業 砂防全体計画及び堰堤詳細設計業務委託	(鑑)前沢川 甘楽郡下仁田町大字西野牧地先	富岡土木事務所	令和元年東日本台風に伴い発生した、鐙川支川前沢川右岸斜面の大規模崩壊による不安定土砂の流出を抑止し、迅速な復旧と再度災害防止を図るため、集落上流に新規砂防堰堤を配置し、且つ既設の堂ノ入砂防堰堤を改築し活用する計画を提案した。 この2基の堰堤を安全性に配慮しつつ、迅速かつ経済的に整備するために、既存資料の航空レーザ計測図(災害前)と今回実施したUAVレーザ計測(災害後)の比較による不安定土砂量の計測、2基同時施工を行うための林道付替計画、及び既設堰堤のスリット化や工事に伴う空き空間の施設効果量への有効活用などの設計を行った。 また、工事中の安全性確保や崩落土流下の減勢を図り、下流住民の避難時間の確保を目的として崩壊地付近に緊急対策として強靱ワイヤーネット工の設置を採用した。

8	砂防	関東測量(株) 代表取締役 伊藤 成樹	久保 晴央	災害関連緊急砂防事業 測量設計・砂防堰堤詳細設計・地質調査・ 用地測量	(吾)女塩淵沢 吾妻郡嬭恋村大字田代地先	中之条土木事務所	令和元年東日本台風に伴い土石流が発生し、下流の人家が半壊するなど甚大な被害が発生したことから、災害関連緊急砂防事業により早急に砂防堰堤を整備することが要求されたため、限られた時間の中で精度の高い計画と設計を行った。 特に、復旧方針の基本となる構造協議資料の作成は、ボーリング調査を簡素化し、想定地盤による検討を行うことにより、通常6ヶ月程度必要とする業務を約3ヶ月で作成した。 また、除石等の維持管理を考慮した鋼製スリット工法の選定、管理用道路の検討、緊急対策としての強靱ワイヤーネットの採用等について、施工性や経済性等を踏まえ、早期復旧が可能な検討及び設計を行った。
9	河川	技研コンサル(株) 代表取締役社長 嶋田 大和	篠原 雄一	単独河川改修事業 かわまちづくり基本設計業務委託	一級河川利根川	沼田土木事務所	かわまちづくりの趣旨に基づき、河川空間とまち空間が融合した観光拠点を整備するため、単調で魅力のない定規断面護岸の解消や築山による河川公園の見える化等、道の駅水紀行館や河川公園の魅力アップ及び集客力アップのための検討が実施されている。 また、航空レーザーデータによる3次元地形モデルを作成し、これに完成イメージを重ねて設計の妥当性の照査や問題点の抽出等を行うなど利用者に配慮した設計計画がとりまとめられている。
10	道路・街路	(株)オウギ工設 代表取締役 霜触 和也	中島 好郎	単独交通安全対策事業(交安) 交通実態調査及び交差点概略設計委託	(国)407号外 太田市熊野町外地内	太田土木事務所	太田市北部の(国)407号における慢性的な交通渋滞の解消を図るため、交通量、渋滞原因など現況実態の把握に務め、確実に整備効果が得られる交差点改良計画を提案した。 交通シミュレーションによる提案や交通計画の組合せによる将来予想を実施し、渋滞解消の効果を動画により可視化することで完成イメージが視覚的になるよう分かりやすく成果を取りまとめた。
11	橋梁	(株)長大 群馬営業所 所長 高橋 洋介	渡辺 雄彦	社会資本総合整備(防災・安全社会資本整備交付金)(3か年) 入ヶ谷橋詳細設計	一級河川新堀川導水路 邑楽郡明和町入ヶ谷地先	館林土木事務所	架橋位置の左右岸背後地には造成工事中の工業団地があり、用地の制約があることから、基礎形式の再検討を行ったうえで、イージーラーメン橋を採用し橋梁規模のコンパクト化を図った。 また、周辺の工事状況に応じた臨機応変な橋梁架設方法の施工計画を提案している。品質向上を図るための取り組みにおいても、関係者全員による体系的な照査体制を構築し、情報の共有漏れや誤認ミスの防止に努めたほか、担当技術者以外の技術者による第三者照査の実施を行った。

12	道路・街路	三井共同建設コンサルタント (株) 群馬営業所 所長 小林 浩幸	大林 篤史	社会資本総合整備(活力・重点) 一般構造物詳細設計業務委託	国道122号館林バイパス 館林市成島町外地内	館林土木事務所	<p>周辺環境との調和を図るためアーチカルバート等の景観設計、複数の連続構造物の工期短縮計画、および軟弱地盤対策に伴うコスト縮減等を検討し、最適な計画を立案した。</p> <p>特に、アーチカルバートの壁面材は、フォトモンタージュを活用することにより、複数の視点からのデザイン解析を行い、周辺環境に配慮した造形を提案し、「ぐんまの風景を魅せるインフラ整備」モデル事業に相応しいとりまとめを行った。</p>
13	橋梁	(株)長大 群馬営業所 所長 高橋 洋介	茂呂 充	道路改築事業(国道・連携) (仮称)千沢橋詳細設計業務委託	国道353号上信自動車道吾妻東バイパス2期 吾妻郡東吾妻町大字箱島地内～ 吾妻郡東吾妻町大字五町田地内	上信自動車道建設事務所	<p>砂防河川両岸の急峻な斜面に架橋することから「熊本地震を踏まえた橋の耐震設計」に基づき、全国でも設計事例の少ない橋台前面の「抑止杭」による円弧すべり対策の検討が必要な極めて高度な設計業務を行った。</p> <p>また、予備設計時に2径間とした橋梁形式を単径間かつ橋長を短くすることによるコスト縮減、CIMの活用による「ぐんまの風景を見せるインフラ整備」に基づく景観検討や確実な維持管理を念頭においた点検時検査ルートの導線計画検討を行った。</p>